

2007年10月4日

大阪経済記者クラブ会員各位  
(同時資料提供：大阪市政記者クラブ)

## 大阪ナイトカルチャー & ナイトアミューズメント共同企画 「<年越し特別編> 上方伝統芸能ナイト」の開催について



(ナイトおくん)

### 【問合せ先】

大阪商工会議所地域振興部(本、堤、中野) ☎06-6944-6323

大阪商工会議所、大阪市、財団法人大阪観光コンベンション協会は、財団法人山本能楽会とともに、12月31日(月)21時30分より山本能楽堂にて、「<年越し特別編> 上方伝統芸能ナイト」を開催する。国登録有形文化財の能楽堂にて、能、狂言、講談など上方の誇る伝統芸能をダイジェストで上演。昨年「おとなの年越しライブ」として初開催したところ、継続開催を望む声が多かったため、今年名称を変更して実施する。お正月の定番である能「翁」を新年の始まりとともに上演するなど、能楽堂での年越しにふさわしい内容とする。伝統芸能の初心者でも気軽に楽しめるように、講談師の旭堂南陵氏がコピーライターの灰谷幸氏とともに司会を務め、各演目をわかりやすく解説する。また、甘酒や年越しそばの振舞い、出演者による鏡開きなどを行い、日本らしい年越しを演出する。

「上方伝統芸能ナイト」はこれまで今年3、5、8月に計8日間開催。(10月は19日、20日に開催予定。) 文楽、上方舞、能、狂言、落語、講談などの上方伝統芸能から、毎回4種類の上り伝統芸能をダイジェストで上演しており、20代～40代の伝統芸能初心者を中心にこれまでに1300人以上が参加。アンケートでは「大変良かった」「良かった」が99%以上を占めるなど好評で、大阪に住み・働く人や観光客が気軽に鑑賞できる公演として定着しつつあり、上方伝統芸能のファン層拡大に寄与している。

本公演は、「豊か」で「楽しく」、「安全」かつ「文化的」なナイトライフを過ごすことができる、魅力ある街・大阪を目指して大阪商工会議所が推進する『大阪ナイトカルチャー事業』と、滞在型観光の促進を目指して大阪市が推進する『ナイトアミューズメント事業』の共同企画。大阪商工会議所、大阪市、財団法人大阪観光コンベンション協会は、今後も新たな夜型観光メニューを共同開発し、大阪における滞在型観光の一層の促進を目指す。

### 添付資料

1. [公演概要](#)
2. [案内チラシ](#)